



Study 13 天明の石垣



棚田を縁取る石垣は240年前、田沼意次で知られる江戸中期の天明期に積まれたもの。高いところでは2mを超える。大飢饉に際し、「口べらし」のため奥飛騨から出稼ぎにきた男衆を雇い入れて作らせたもので、いまも地域住民の手で大切に保存されている。

14 棚田

一帯に棚田を展望する。飛騨の山並みを背景にした、秋の豊かな実り、田植えの時期の薄緑色も美しく、豊かな営みが伺い知れる。

15 鎮守の森(白王神社)

田んぼの間を歩く先に現れるこんもりとした茂み。4月の例祭で奉納される獅子神楽は、町の無形民俗文化財。

16 杉の下のため池

文政年間(1818年)に造られたため池。アマゴが放流され、地元住民の手で保護されている。

17 宮谷の桜

萩原町は桜の名所も多い。なかでも宮谷の桜は、田んぼの水に映り込む花様が見事。季節にはライトアップされる。「はぎわら桜めぐり」のひとつ。



18 飛騨川公園

人道橋を左岸へ渡ると現れる広大な公園。春には芝生の広場を囲む桜並木が咲き乱れる。一休みした後、河原の遊歩道に沿って飛騨萩原駅を目指そう。



飛騨街道の歴史と棚田の憧憬が綾なす谷間の里

下呂温泉の北に位置する飛騨萩原は、古くから南飛騨の中心地として人々が行き交った飛騨街道の宿場町。飛騨川の谷間のわずかな土地を切り開いた棚田が連なり、ところどころに名刹が点在。暮らしの営みと文化が綾なす独特の風情があります。

このコースは、飛騨萩原駅を出発点に、古来より用水として使われた水路に沿った遊歩道を進み、上呂駅の先で飛騨川を渡り、田園地帯を抜けて飛騨萩原駅に戻るルート。全面舗装路で高低差の少ない道程ですが、距離がやや長め。疲れたら無理をせずバスを利用して起点に戻るとよいでしょう。逆

回りコースは、バス利用がより便利です。各バス停からは高山駅、下呂駅へも直行できます。



9 棚田

遊歩道から棚田を見渡すビュースポット。一段ごとに微妙に稲が彩りを変え、奥に飛騨川と右岸の田んぼを望む。

12 浅水橋(吊り橋)

奈良時代から吊り橋がかかっていたとされ、江戸時代には飛騨の四名所に数えられた。川沿いにせり出す民家の建ち方も興を引く。



5 県神社

田畑の守り神が祀られる。境内の杉は、県指定天然記念物。周辺からは縄文遺跡が出土している。

6 溪流

水量豊富な溪流。四季折々の彩りも美しい。溪流を越えたと下り坂になり、のどかな田畑が見えてくる。



1 田んぼ

駅を出発したらJR高山本線沿いに進み、益田清風高校前の踏切を渡る。御前山を望みながら、ゆるい坂を登っていく。

2 県神社への道

飛騨川に注ぐ支流に沿って、ゆるやかに登る。まっすぐ進むと県神社と溪流があるが、1kmほど回り道になる。



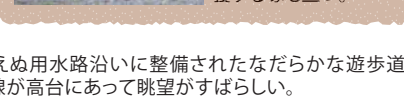
10 白龍山お美津稲荷

上呂駅へ下りず、さらに遊歩道を進んだ先に現れる。旅人を化かしたキツネの伝説が伝わり、商売繁盛の神様として信仰を集めている。



11 鹿清水

湧き水と東屋があつて、休憩スポットにちょうどよい。大雪の際、飢え死にした大量の鹿を供養する塚も立つ。



8 久津八幡の夫婦杉

4世紀の創建とされる久津八幡宮。シンボルの夫婦杉は樹齢1200年以上といわれ、樹周リ12mを超える巨木。



7 水の道(健康の道)

古えのころより水の流れの絶えぬ用水路沿いに整備されたなだらかな遊歩道。桜洞から上呂駅まで続く。全線が高台にあつて眺望がすばらしい。



4 御前水・桜洞古道

飛騨川左岸の山裾では、いたるところで湧き水に出会う。御前山の地層を経た御前水は水量も豊富でまろやかな味わい。



3 御前水・桜洞古道への分かれ道

左手の茂みが分かれ奥に橋が見えるところで左折。さらに橋の手前で左に折れると、桜洞古道に入る。

